

校長室より ～「新・山吹の風」 No.22 R7.1.20 ～

寒中お見舞い申し上げます

管理棟の正面玄関前に小さな葉牡丹の鉢が置かれています。縮れた葉が渦巻き、淡い色のグラデュエーションが楽しめる花です。江戸時代に渡来した不結球のキャベツが、花の少ない冬季の観賞用として品種改良され、現在の形になりました。色の乏しい季節において、その赤紫色、白色が心を温めてくれるようです。

葉牡丹にうすき日さして来ては消え 久保田万太郎



さて、過日、本校の2年生7人が常陸太田市役所にて生け花を行いました。マツ、ウメ、ユリ、ハボタンなどが生き生きとした表情で、来庁者の方々の目を楽しませているとのこと。その作品群は厳しい季節を乗り越えてゆくエネルギーを与えてくれているかのようです。地域の方々からもその華やかな姿におほめの言葉をいただきました。生徒の皆さんの「どこから見ても綺麗に見えるように」といった細かな心遣いが形となり、とても嬉しく思います。

葉牡丹に迎へられたる月曜日 幸恵

